

# 指宿市の観光統計

— 令和7年 —



～レトロピカルグルメ～

指宿市の新ご当地グルメ。昭和を感じさせる懐かしい味わいの「レトロ」、南国らしい明るく鮮やかな食材を使った「トロピカル」、その両方をかけ合わせた「レトロピカル」の3ジャンルから成り立っています。

## 指宿市観光課

令和8年6月作成

# 指宿市の紹介

指宿市は、平成 18 年 1 月 1 日に旧指宿市・山川町・開聞町の 1 市 2 町が合併し誕生した面積 148.82 k㎡、人口約 36,000 人のまちです。鹿児島県の薩摩半島南端部に位置し、鹿児島湾（錦江湾）から東シナ海に臨む長く美しい海岸線を有しています。市の全域を霧島火山脈が縦断しており、温泉の湧出量の豊富なことが全国に知られ、特に世界的にも珍しい「天然砂むし温泉」は、老若男女を問わず全国各地から、さらには一風変わった「和風サウナ」として海外からも多くの観光客が訪れます。

年間の平均気温は、暖流の影響で約 19℃と高く、温暖で亜熱帯的な気候のため、市内にはソテツが自生し、幸せを呼ぶ熱帯蝶のツマベニチョウが乱舞しています。農作物では、温暖な気候と泉熱を利用したソラマメやオクラ、スイカ、マンゴーなどのほか、熱帯性の観葉植物の栽培も盛んに行われています。さらには、この温暖な気候のもと、新春には日本で最も早く開催される日本陸連公認の市民マラソン「いぶすき菜の花マラソン大会」や指宿の町並みを楽しみながら歩く「いぶすき菜の花マーチ」など、年間を通じて様々なスポーツイベントが開催されます。

また、市内の各地には、自然や歴史・文化などに富んだ、魅力ある観光スポットが数多く存在しています。

まず、東には、天然砂むし温泉や温泉施設が多く立ち並ぶ温泉郷があり、北には桜の名所として知られる魚見岳や、毎年 3 月から 10 月の大潮または中潮の干潮時に陸地と砂州（愛称：いぶすき砂の道ちりりんロード）で繋がる、環境省の「かおり風景百選」に認定された知林ヶ島があります。

南東には、周囲約 4 km の神秘的な雰囲気漂う湖・鰻池があります。ほとりにある鰻温泉は、指宿市の中で唯一の単純硫黄泉で皮膚病に効果があるといわれ、西郷隆盛が逗留したことでも有名です。また、鯉節の最高級品と言われ、全国の約 7 割の生産量を誇る本枯本節の製造などが営まれる天然の良港・山川港もあります。

南には、薩摩富士とも称される日本百名山の一つ・開聞岳がそびえ、36.5 ヘクタールの広大な敷地に、亜熱帯植物を中心とした花や樹木を植栽している国内最大級の花のテーマパーク・フラワーパークかごしまや JR 日本最南端駅である JR 西大山駅、竜宮伝説発祥の地とされる長崎鼻とその地に鎮座する龍宮神社があります。この竜宮伝説の玉手箱にちなんで、JR 指宿枕崎線では、平成 23 年の九州新幹線（鹿児島ルート）の全線開業に伴って運転を開始した、特急「指宿のたまて箱」が依然として高い人気を誇ります。

西には、回転式そうめん流しの発祥の地で、環境省が「平成の名水百選」に認定した京田湧水を有する唐船峡があります。

そして市の中央には霧島錦江湾国立公園の一部に指定されている九州最大の湖「池田湖」を有し、美しい自然や豊かな資源に恵まれています。池田湖は周囲約 15 km、最深部の水深 233m で、5,000 年以上前の火山活動によってできたカルデラ湖です。ここには体長約 1.8m、胴回り 50cm にもおよぶ大うなぎが生息しており、幻の怪獣イッシーも棲むといわれています。

さらに、池田湖や開聞岳を眺めながら、指宿の大自然をゆったり満喫することができる、池田湖観光施設公園「IKEDAKO PAX（いけだ湖パクス）」も賑わいを見せています。

このように、南国情緒豊かな変化に富んだ景観は、南九州地域の観光拠点としての役割も担っています。



# 目 次

1. 観光の動向	1
2. 調査目的	2
3. 調査要領	2
4. 入込観光客の概要	
表 1・グラフ 1 年別入込観光客数	3
表 2・グラフ 2 月別入込観光客数	4～5
5. 宿泊客数の概要	
表 3・グラフ 3・4・5 発地別宿泊客数・入込率・推移	6～7
表 4 国籍別外国人宿泊客数	6
表 5 月別外国人宿泊客数	6
表 6・グラフ 6 旅行形態別宿泊客数	8
6. 宿泊施設	
表 7 ホテル・旅館の登録別部屋別収容人員数	9
7. 観光施設等入込客数の概要	
表 8 年別観光施設等への入込客数	10
表 9 年別市観光施設への入込客数	10
表 10 月別観光施設等への入込客数	11
8. 主要イベント・祭り等	
表 11 主要イベント・祭りなどへの参加者数	12
9. 観光消費額	
表 12・グラフ 7・8 年別観光消費額	13～14
10. いぶすき観光ネット	
グラフ 9 年別閲覧ユーザー数	15
グラフ 10 月別閲覧ユーザー数	15
11. 観光関係団体一覧	
表 13 観光関係団体一覧	16

# 1. 観光の動向

令和7年の世界における国際観光客数は、世界観光機関（UN Tourism）によると、15億2,000万人（前年比約4%増）となり、新型コロナウイルス感染症流行前の令和元年水準を超え、過去最高となった。

国内においても同様に回復しており、日本政府観光局（JNTO）の推計値によると、訪日外国人旅行客数は、4,268万人（前年比15.8%増）で過去最高を記録した。一方、観光庁（旅行・観光消費動向調査）の速報値によると、日本人の国内延べ旅行客数は5億5000万人（前年比2.5%増）と回復傾向にあるが、コロナ前の水準への完全な戻りには至らず、観光需要はインバウンドが牽引する状況が続いている。

また、観光庁（宿泊旅行統計調査）の速報値によると、延べ宿泊客数（日本人・外国人の合計）は6億5,348万人（前年比0.8%減）と前年並みであった。国内の物価高等の影響を受け、日本人延べ宿泊客数は4億7,561万人（前年比3.8%減）と減少したが、外国人延べ宿泊客数は1億7,787万人（前年比8.2%増）で過去最高を更新した。さらに、地方部での伸び率が都市部を上回るなど、地方への分散化の動きが見られている。

本市の入込観光客数を見ると、日帰り・宿泊客数共に前年比で減少となり、過去最高の宿泊客数となった国内とは対照的で、昨年引き続き大きく回復が遅れている。日帰り客数においては、令和元年比で9割以上の数値であるが、宿泊客数は7割程度の数値となっており、コロナ禍以降、宿泊を伴わずに日帰りで訪れる観光客の比率が依然として高い傾向にある。この要因として、大阪・関西万博の開催による他地域への旅行需要のシフトに加え、トカラ列島近海の群発地震、大雨災害、新燃岳の噴火といった自然災害の発生に伴う旅行控えや、本市が旅行先の選択肢から外れたことなどが影響したと考えられる。さらに、宿泊施設において、人材不足等により受入人数の制限を行わざるを得ない施設があるなど、観光産業を取り巻く環境は厳しい状況が続いている。

インバウンドについては、新型コロナウイルス感染症流行後に運休されていた鹿児島空港の国際線の定期便が令和6年中に全路線再開されたことから、令和7年は県内でもインバウンド需要の回復が期待された。しかし、大地震の噂に起因する風評被害等により、令和7年7月以降に香港路線が全便運休となったことが大きな打撃となった。東アジアからの入込客が大部分を占めている本市においても、香港以外の国からの入込は前年比で増加したものの、香港は前年比4割に満たない数値となり、路線運休の影響を強く受ける結果となった。国内と比べ、宿泊客同様にインバウンドの回復も大幅に遅れている中で、国際線の直行便数の拡充や香港路線の早期復活が待たれる。

本市は令和5年3月に指宿市観光ビジョンを策定し、観光消費額を令和9年に対令和元年比2割増という目標を設定しているが、令和6年時点で観光消費額単価の高い外国人観光客数は前年比で増加したものの、旅行需要喚起策の終了も影響し、日本人観光客の入込客数が減少したことから全体の観光消費額は減少となり、令和元年比で7割に満たない数値となっている。目標到達までは現状から約2倍の増加が必要となっており、引き続き観光消費額単価の高い県外および外国人の宿泊入込客数の増加が求められる。また、令和8年には、指宿海海岸において試験的に海水浴場の運用が始まる予定となっている。これを契機として、主要観光地からの周遊促進や滞在時間の延長を図り、確実な宿泊へと繋げる取り組みが今後ますます重要となる。

## 2. 調査目的

観光地指宿の具体的施策に対する基礎資料として、入込観光客数などを調査したもの。

## 3. 調査要領

(1) 市内の各宿泊施設、観光施設などの資料に基づく。

(2) 調査期間 : 令和7年1月1日～12月31日

(3) 調査対象

- ①宿泊施設（ホテル、旅館、民宿、ペンション、ユースホステル、キャンプ場、社会教育施設など）
- ②観光施設等（自然、文化・歴史施設、温泉・観光施設、スポーツ・レクリエーション施設、買物・食事施設など）
- ③主要イベント・祭りなど

(4) 入込調査の月別、地区別、種別などを調査事項としたもの。

## 4. 入込観光客の概要

令和7年は前年比で宿泊・日帰り共に減少した。減少要因として、大阪・関西万博の開催やトカラ列島近海の群発地震、大雨災害、新燃岳の噴火など、世界的なイベントや自然災害などの影響が挙げられる。令和元年比では、日帰り客数は92%程度に対し、宿泊客数は70%程度と差が大きく、近年では宿泊を伴わない日帰り観光客の割合が以前より大きくなっている。

表1 年別入込観光客数

単位：千人

	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	前年比
宿泊	645	646	682	614	340	260	388	480	451	428	94.8%
指宿地域	625	621	662	593	326	241	370	460	434	410	94.5%
山川地域	10	14	10	10	7	10	8	11	10	11	109.5%
開聞地域	9	11	10	12	7	9	10	9	8	7	92.3%
日帰り	3,048	3,176	3,295	3,096	1,956	1,932	2,454	2,977	2,909	2,838	97.6%
指宿地域	1,077	1,081	1,185	1,089	607	605	903	1,264	1,266	1,251	98.9%
山川地域	1,130	1,208	1,189	1,102	709	698	751	854	782	677	86.6%
開聞地域	841	887	921	905	635	629	801	859	861	910	105.6%
計	3,693	3,822	3,977	3,711	2,295	2,192	2,842	3,457	3,361	3,266	97.2%
対前年比		103.5%	104.1%	93.3%	61.9%	95.5%	129.7%	121.6%	97.2%	97.2%	

※四捨五入の関係で合計と合わないところもあります。 ※宿泊における連泊者は、延べ人数です。

※日帰りにおいては、観光地点ごとに集計した数値の合計であるため、実人数ではありません。

グラフ1 年別入込観光客数

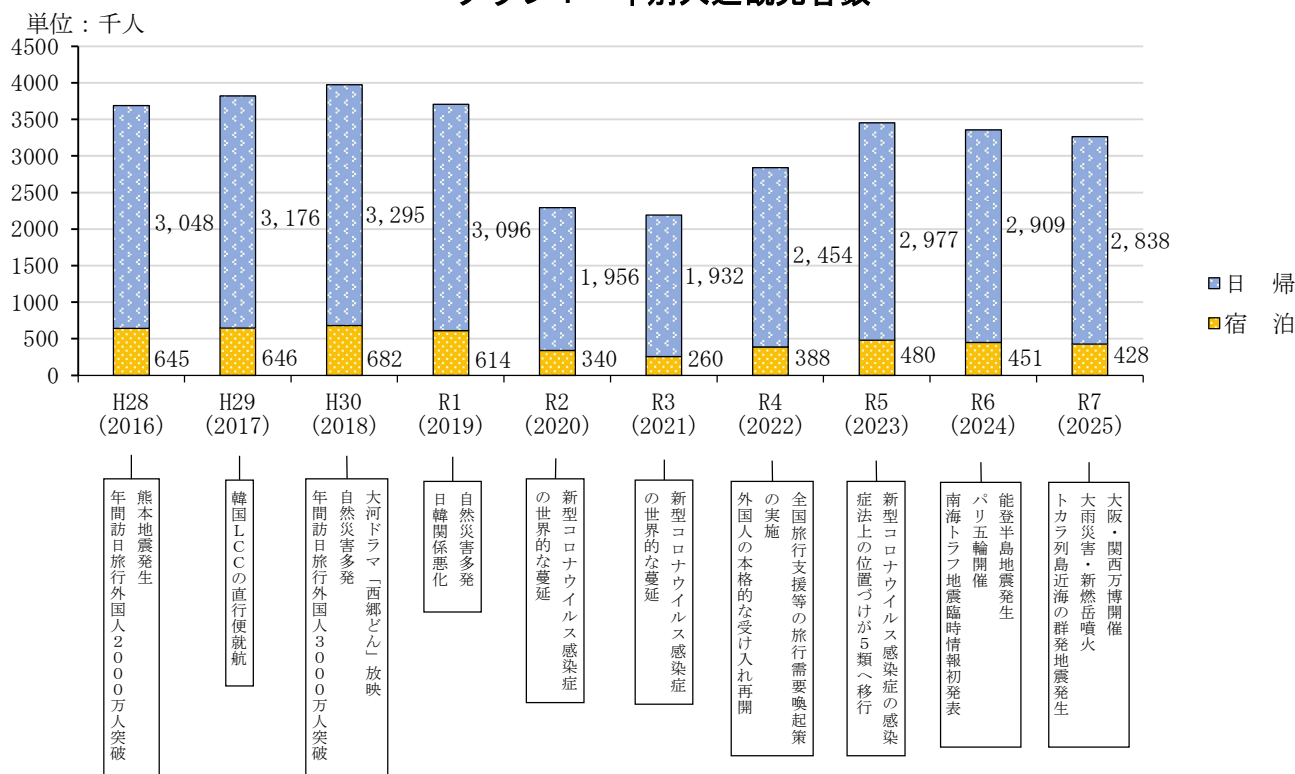


表2 月別入込観光客数

単位：人

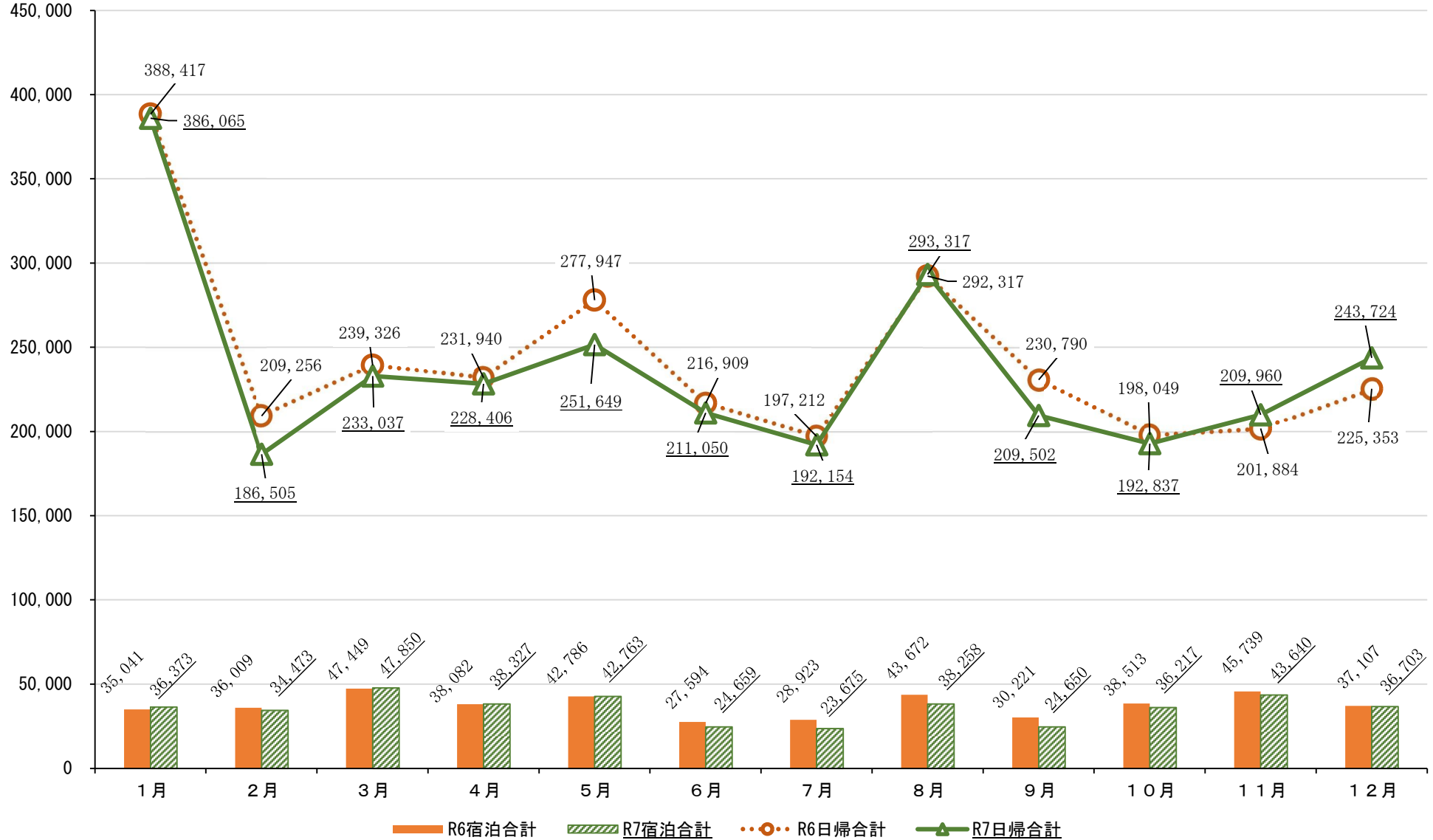
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
宿泊	指宿地域	R6	33,952	34,860	45,673	36,626	40,803	27,059	27,297	41,048	29,143	37,286	44,326	35,845	433,918
		R7	35,138	33,594	46,057	36,909	41,008	24,170	21,936	35,011	23,681	34,958	42,125	35,448	410,035
	山川地域	R6	691	673	992	887	801	298	1,041	1,472	636	688	783	714	9,676
		R7	785	617	1,017	904	726	354	1,116	2,098	548	760	956	710	10,591
	開聞地域	R6	398	476	784	569	1,182	237	585	1,152	442	539	630	548	7,542
		R7	450	262	776	514	1,029	135	623	1,149	421	499	559	545	6,962
	合計	R6	35,041	36,009	47,449	38,082	42,786	27,594	28,923	43,672	30,221	38,513	45,739	37,107	451,136
		R7	36,373	34,473	47,850	38,327	42,763	24,659	23,675	38,258	24,650	36,217	43,640	36,703	427,588
	前年比		103.8%	95.7%	100.8%	100.6%	99.9%	89.4%	81.9%	87.6%	81.6%	94.0%	95.4%	98.9%	94.8%
	日帰	指宿地域	R6	109,945	95,937	115,375	107,528	120,160	90,731	83,491	110,967	125,948	95,128	100,455	110,274
R7			111,798	89,181	115,785	114,246	122,027	90,076	79,774	110,067	113,429	90,212	100,617	114,283	1,251,495
山川地域		R6	68,597	69,350	76,624	73,247	90,205	77,297	43,777	58,303	46,079	49,284	57,667	71,603	782,033
		R7	63,406	52,780	65,015	54,764	62,171	71,171	35,159	49,441	35,531	43,101	62,597	81,895	677,031
開聞地域		R6	209,875	43,969	47,327	51,165	67,582	48,881	69,944	123,047	58,763	53,637	43,762	43,476	861,428
		R7	210,861	44,544	52,237	59,396	67,451	49,803	77,221	133,809	60,542	59,524	46,746	47,546	909,680
合計		R6	388,417	209,256	239,326	231,940	277,947	216,909	197,212	292,317	230,790	198,049	201,884	225,353	2,909,400
		R7	386,065	186,505	233,037	228,406	251,649	211,050	192,154	293,317	209,502	192,837	209,960	243,724	2,838,206
前年比		99.4%	89.1%	97.4%	98.5%	90.5%	97.3%	97.4%	100.3%	90.8%	97.4%	104.0%	108.2%	97.6%	
総入込		R6	423,458	245,265	286,775	270,022	320,733	244,503	226,135	335,989	261,011	236,562	247,623	262,460	3,360,536
	R7	422,438	220,978	280,887	266,733	294,412	235,709	215,829	331,575	234,152	229,054	253,600	280,427	3,265,794	
	前年比	99.8%	90.1%	97.9%	98.8%	91.8%	96.4%	95.4%	98.7%	89.7%	96.8%	102.4%	106.8%	97.2%	

※宿泊における連泊者は延べ人数となっています。

※日帰りにおいては、観光地点ごとに集計した数値の合計値であるため、実人数ではありません。

グラフ2 月別入込観光客数

単位：人



※宿泊における連泊者は、延べ人数となっています。

※日帰り客については、各観光地点の入込客合計であるため、延べ人数となっています。

## 5. 宿泊客数の概要

### <宿泊客数>

428千人で前年比5.2%（24千人）の減。

発地別で比較すると、入込率の高い地域は全て減。

### <外国人宿泊客数>

27千人で前年比90.4%（3千人）の減。

本市に多く来訪している4カ国のうち、香港が大幅に減。

### <考察>

国内・外国からの宿泊客が、共に昨年より入込客数が減少した。増加傾向にあった外国人の宿泊客数が減少した要因として、大地震の噂による風評被害が影響し、鹿児島ー香港間の定期便が運休となっていることで本市へ多く来訪していた香港からの入込が大きく減少したことが挙げられる。また、本市では令和元年比の外国人宿泊客数が国内宿泊客数と比べ、回復がかなり遅れているが、全国的には訪日外国人旅行者数は過去最高となっており、都市部から地方部への誘客促進が課題と考えられる。

表3 発地別宿泊客数

単位：人

	R6	R7	入込率 %	前年比 %
北海道	5,607	5,937	1.4%	105.9%
東北	6,885	5,785	1.4%	84.0%
北陸	4,401	4,772	1.1%	108.4%
関東	106,425	102,798	24.0%	96.6%
中部	38,459	36,947	8.6%	96.1%
近畿	74,447	71,508	16.7%	96.1%
中国	21,118	19,053	4.5%	90.2%
四国	5,683	5,871	1.4%	103.3%
北九州	49,719	47,230	11.0%	95.0%
南九州	33,080	30,462	7.1%	92.1%
沖縄	1,657	1,746	0.4%	105.4%
県内	73,691	68,401	16.0%	92.8%
外国	29,964	27,078	6.3%	90.4%
計	451,136	427,588	100.0%	94.8%

表4 国籍別外国人宿泊客数

単位：人

	R6	R7	入込率 %	前年比 %
台湾	7,584	8,086	29.9%	106.6%
香港	7,256	2,689	9.9%	37.1%
韓国	5,272	6,623	24.5%	125.6%
中国	3,666	3,771	13.9%	102.9%
シンガポール	1,716	1,284	4.7%	74.8%
アメリカ	1,179	1,258	4.6%	106.7%
タイ	409	149	0.6%	36.4%
ドイツ	408	403	1.5%	98.8%
フランス	408	524	1.9%	128.4%
オーストラリア	352	452	1.7%	128.4%
カナダ	296	328	1.2%	110.8%
イギリス	232	310	1.1%	133.6%
マレーシア	196	305	1.1%	155.6%
スイス	132	95	0.4%	72.0%
ロシア	129	132	0.5%	102.3%
その他	729	669	2.5%	91.8%
計	29,964	27,078	100.0%	90.4%

※宿泊における連泊者は、延べ人数となっています。

表5 月別外国人宿泊客数

単位：人

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
R6	2,762	2,714	3,192	3,082	2,464	2,357	1,596	1,334	1,814	2,411	3,116	3,122	29,964
R7	3,779	2,517	3,420	2,672	2,370	1,447	1,084	852	1,045	2,076	2,950	2,866	27,078

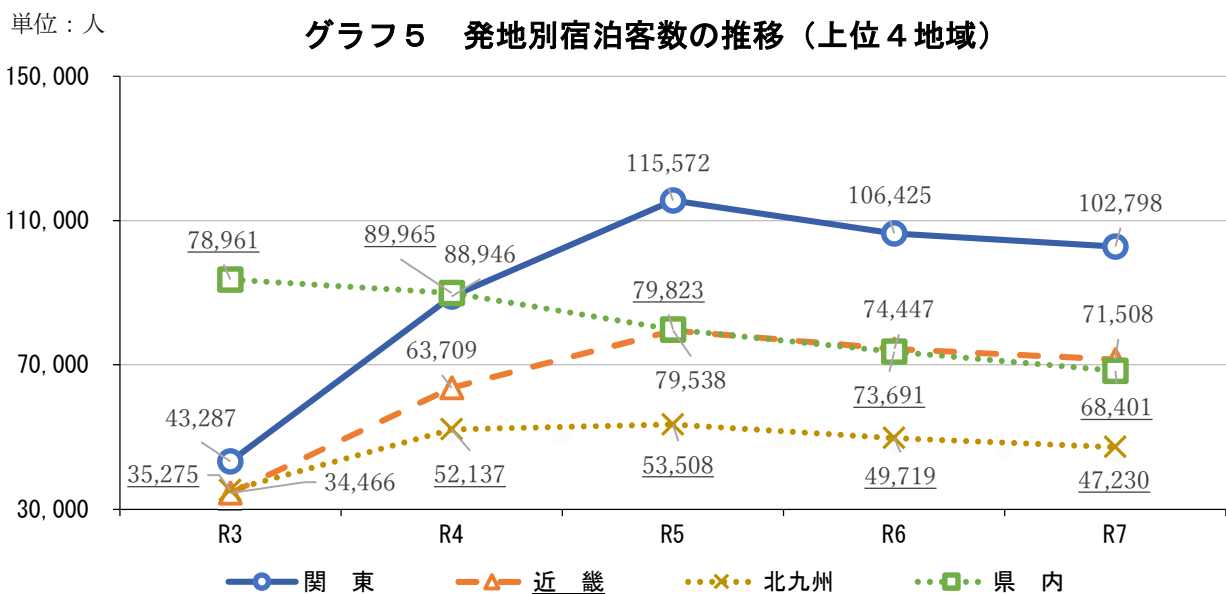
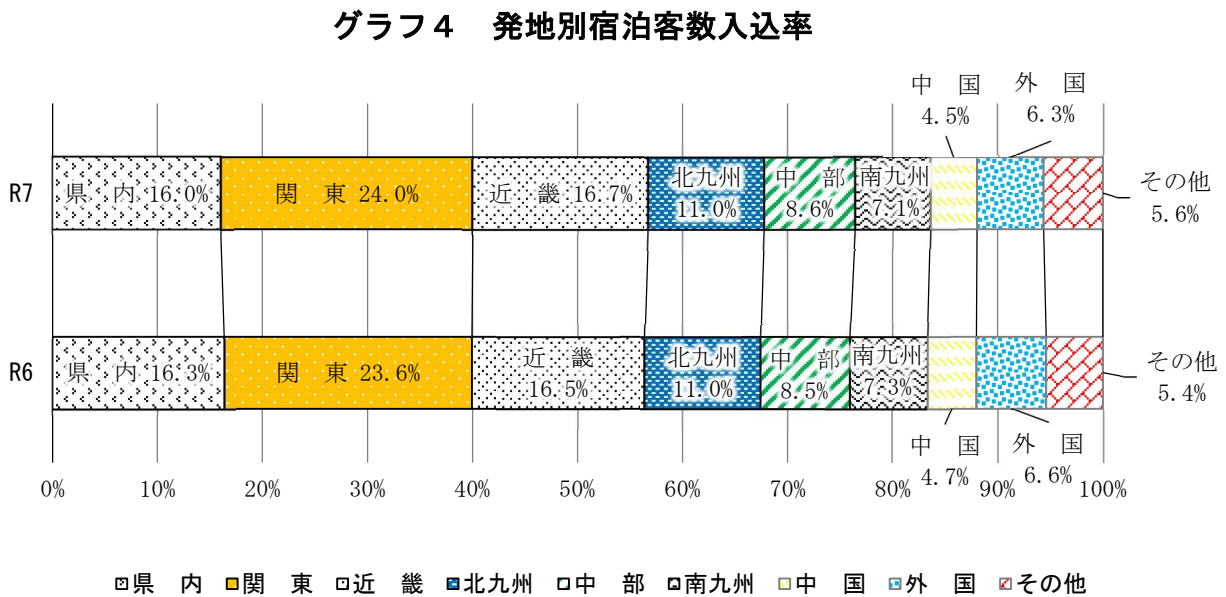
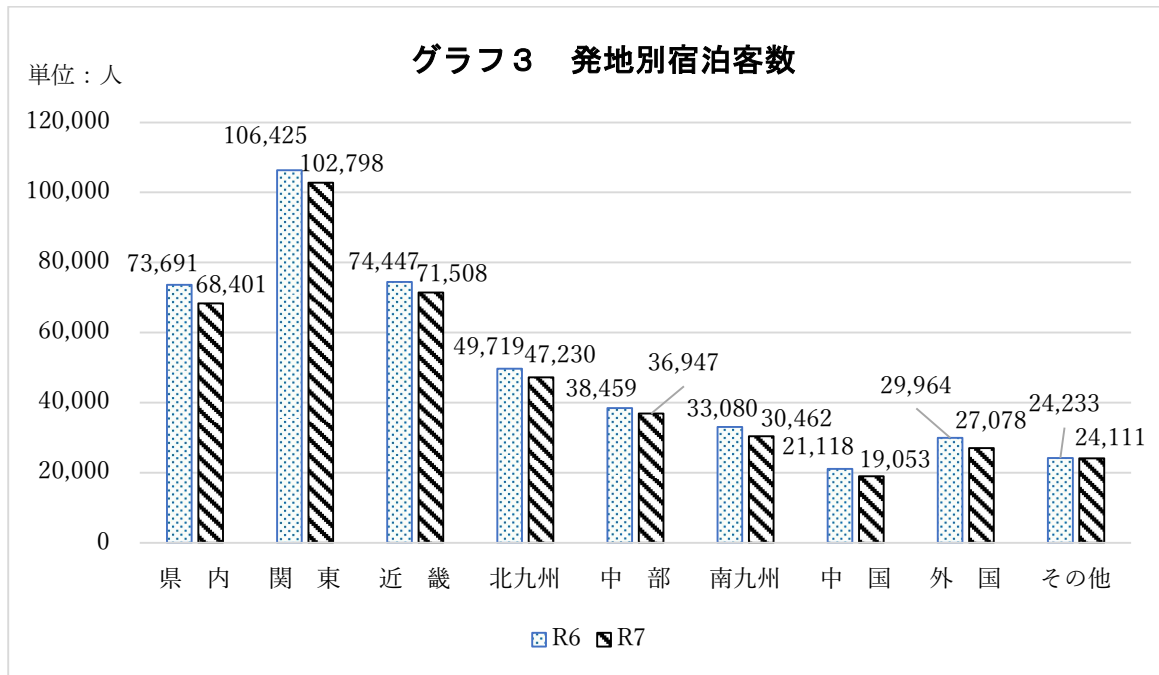


表6 旅行形態別宿泊客数

単位：人，%

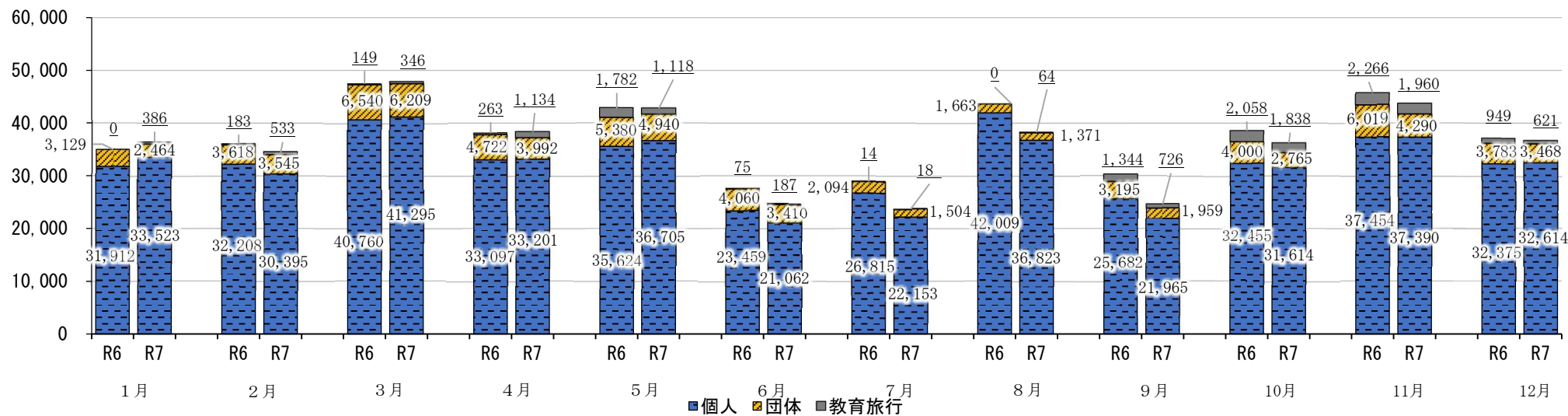
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
R6	個人	31,912	32,208	40,760	33,097	35,624	23,459	26,815	42,009	25,682	32,455	37,454	32,375	393,850
	うち外国人	(2,385)	(2,451)	(2,211)	(2,192)	(1,803)	(1,697)	(1,461)	(1,111)	(1,331)	(1,843)	(2,351)	(2,399)	(23,235)
	(比率)	91.1%	89.4%	85.9%	86.9%	83.3%	85.0%	92.7%	96.2%	85.0%	84.3%	81.9%	87.2%	87.3%
	団体	3,129	3,618	6,540	4,722	5,380	4,060	2,094	1,663	3,195	4,000	6,019	3,783	48,203
	うち外国人	(377)	(263)	(981)	(890)	(661)	(660)	(135)	(223)	(483)	(568)	(765)	(723)	(6,729)
	(比率)	8.9%	10.0%	13.8%	12.4%	12.6%	14.7%	7.2%	3.8%	10.6%	10.4%	13.2%	10.2%	10.7%
教育旅行	0	183	149	263	1,782	75	14	0	1,344	2,058	2,266	949	9,083	
(比率)	0.0%	0.5%	0.3%	0.7%	4.2%	0.3%	0.0%	0.0%	4.4%	5.3%	5.0%	2.6%	2.0%	
合計		35,041	36,009	47,449	38,082	42,786	27,594	28,923	43,672	30,221	38,513	45,739	37,107	451,136
R7	個人	33,523	30,395	41,295	33,201	36,705	21,062	22,153	36,823	21,965	31,614	37,390	32,614	378,740
	うち外国人	(3,577)	(2,090)	(2,289)	(2,125)	(1,692)	(1,119)	(899)	(694)	(654)	(1,574)	(2,156)	(2,027)	(20,896)
	(比率)	92.2%	88.2%	86.3%	86.6%	85.8%	85.4%	93.6%	96.2%	89.1%	87.3%	85.7%	88.9%	88.6%
	団体	2,464	3,545	6,209	3,992	4,940	3,410	1,504	1,371	1,959	2,765	4,290	3,468	39,917
	うち外国人	(202)	(427)	(1,131)	(547)	(678)	(328)	(185)	(158)	(391)	(502)	(794)	(839)	(6,182)
	(比率)	6.8%	10.3%	13.0%	10.4%	11.6%	13.8%	6.4%	3.6%	7.9%	7.6%	9.8%	9.4%	9.3%
教育旅行	386	533	346	1,134	1,118	187	18	64	726	1,838	1,960	621	8,931	
(比率)	1.1%	1.5%	0.7%	3.0%	2.6%	0.8%	0.1%	0.2%	2.9%	5.1%	4.5%	1.7%	2.1%	
合計		36,373	34,473	47,850	38,327	42,763	24,659	23,675	38,258	24,650	36,217	43,640	36,703	427,588

※宿泊における連泊者は、延べ人数となっています。

※団体は15人以上のものとなっています。

グラフ6 旅行形態別宿泊客数

単位：人



## 6. 宿泊施設

### <概要>

宿泊施設数は11軒増の63軒であった。内訳として、ペンション・ゲストハウスに11軒の増があったが、全体の部屋数、一般収容人員については減となった。

表7 ホテル・旅館の登録別部屋別収容人員数

単位：軒・室・人

R8.1.1 現在

種 別	軒数	部 屋 数				収容人員	
		和室	洋室	和洋室	計	一般	団体
政府登録	2	134	240	1	375	650	650
政府登録・日旅協	7	285	141	162	588	2,069	2,117
日旅協	3	29	6	11	46	160	170
小 計	12	448	387	174	1,009	2,879	2,937
寮及び保養所	0	0	0	0	0	0	0
国民休暇村	1	30	11	15	56	157	200
ユースホテル	1	4	0	0	4	14	14
民 宿	14	47	16	4	67	174	180
ビジネスホテル	3	31	145	4	180	277	275
一般旅館等	9	101	75	18	194	464	514
小 計	28	213	247	41	501	1,086	1,183
一般宿泊施設計	40	661	634	215	1,510	3,965	4,120
湯治宿	3	15	1	0	16	31	30
研修施設	0	0	0	0	0	0	0
ペンション・ゲストハウス	18	37	26	21	84	292	298
キャンプ場	2	2	5	5	194 (サイト・棟)	1,052	1,052
小計	23	54	32	26	294	1,375	1,380
その他宿泊施設計	23	54	32	26	294	1,375	1,380
総 計	63	715	666	241	1,804	5,340	5,500

## 7. 観光施設等入込客数の概要

### <観光施設の入込客数>

2,694千人で前年比2.9%（80千人）の減。

### <考察>

観光施設等の入込客数は昨年より減少した。ヘルシーランド温泉保養館が10月、ヘルシーランド露天風呂「たまたま箱温泉」が11月からリニューアルオープンとなったが、令和7年中はほとんど休館していたことが温泉・健康分野の減少要因と見られる。その他、池田湖周辺施設の閉館や道の駅山川港 活お海道の集計方法変更による減なども減少要因と見られる。

表8 年別観光施設等への入込客数

単位：千人

	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2024)
自然	426	386	357
文化・歴史	471	474	501
温泉・健康	466	401	371
スポーツ・レクリエーション	180	178	185
都市型観光 —買物・食等—	1,218	1,246	1,189
その他	81	89	91
計	2,843	2,774	2,694
前年比		97.6%	97.1%
体験型観光客数	16	15	14

表9 年別市観光施設への入込客数

単位：人

区 分	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)
知林ヶ島	25,141	18,230	21,408
開聞岳	24,146	23,695	31,302
時遊館COCCOはしむれ	27,092	27,372	29,047
砂むし会館「砂楽」	232,010	247,624	232,862
ヘルシーランド温泉保養館	103,813	45,603	18,481
ヘルシーランド 露天風呂 「たまたま箱温泉」	66,367	31,380	12,768
山川砂むし温泉「砂湯里」	0	2,782	26,875
レジャーセンターかいもん	63,882	73,940	79,920
かいもん山麓ふれあい公園	35,789	32,220	34,496
かいもん山麓ふれあい公園 親水池	11,242	11,141	12,317
道の駅山川港 活お海道	472,446	484,530	399,838
指宿市宮唐船峡そうめん流し	168,354	161,283	162,550
道の駅いぶすき 彩花菜館	442,377	468,579	501,249
池田湖	376,367	344,125	304,563
池田湖畔艇庫	3,302	1,452	820
計	2,052,328	1,973,956	1,868,496
前年比		96.2%	94.7%

※入込観光客数において、各観光地点の入込客合計であるため、延べ人数となっています。

※四捨五入の関係で、合計と合わないところもあります。

表 10 月別観光施設への入込客数 (祭行事・イベントは除く)

単位：人

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
R6	自然	33,436	26,157	36,652	33,300	40,205	26,625	32,360	43,150	32,424	28,798	28,185	24,758	386,050
	文化・歴史	192,362	31,030	25,141	23,338	26,652	21,091	22,865	29,101	22,304	31,186	23,610	25,116	473,796
	温泉・健康	41,721	40,274	49,240	40,081	47,683	21,101	19,868	24,211	25,895	29,213	32,943	29,099	401,329
	ｽｰﾌﾟｰﾙｸﾘｴｰｼｮﾝ	13,562	15,546	13,257	16,151	24,766		9,741	21,097	7,835	9,696	11,511	26,773	177,744
	都市型観光 -買物・食等-	89,666	89,745	106,284	103,696	130,379	92,687	105,962	148,288	100,330	91,619	97,581	89,761	1,245,998
	その他	6,600	6,504	8,752	7,374	8,262	5,396	6,416	10,470	7,002	7,332	8,054	6,846	89,008
	合計	377,347	209,256	239,326	223,940	277,947	174,709	197,212	276,317	195,790	197,844	201,884	202,353	2,773,925
R7	自然	31,709	23,264	34,610	34,169	37,457	23,933	31,096	42,225	25,503	25,589	25,176	22,542	357,273
	文化・歴史	190,253	29,814	26,119	25,249	33,215	21,890	25,505	32,787	25,470	33,462	27,556	29,796	501,116
	温泉・健康	31,182	29,231	38,825	31,311	33,572	21,519	18,005	25,186	21,739	28,682	44,369	47,285	370,906
	ｽｰﾌﾟｰﾙｸﾘｴｰｼｮﾝ	19,963	12,414	15,702	18,316	21,757	7,852	10,574	23,115	7,957	10,021	12,280	24,628	184,579
	都市型観光 -買物・食等-	93,476	84,688	108,261	97,999	116,724	85,670	101,122	146,204	87,553	87,502	92,883	87,133	1,189,215
	その他	7,730	7,094	9,520	8,362	8,924	5,386	5,852	9,800	6,280	7,404	7,696	7,340	91,388
	合計	374,313	186,505	233,037	215,406	251,649	166,250	192,154	279,317	174,502	192,660	209,960	218,724	2,694,477
	前年比	99.2%	89.1%	97.4%	96.2%	90.5%	95.2%	97.4%	101.1%	89.1%	97.4%	104.0%	108.1%	97.1%

※入込観光客数において、各観光地点の入込客合計であるため、延べ人数となっています。

## 8. 主要イベント・祭り等

本市では、年間を通じて様々なイベントや祭りなどが開催されている。

ここでは、主に観光客が訪れるスポーツ・観光・産業イベントや祭りなどへの参加者数を調査したものである。

### <概要>

令和7年の各イベントへの参加者数は昨年同様または増加しているものがほとんどとなった。また、オールドカーフェスタは2年連続で悪天候となり、例年よりも参加者が少なかった。

表 11 主要イベント・祭りなどへの参加者数

単位：人

	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	前年比
いぶすき菜の花マラソン大会	1,591 web開催	1,325 web開催	6,690	7,429	8,089	108.88%
いぶすき菜の花マーチ	155 web開催	522 自主参加型	2,652	3,641	3,663	100.60%
アロハ宣言セレモニー&遊ぼ海フェスタ			1,200	5,000	7,000	140.00%
オールドカーフェスタ in指宿かいもん	中止	中止	15,000	3,000	6,000	200.00%
いぶすきフラフェスティバル	中止	3,088	6,800	9,200	9,300	101.09%
山川みなと祭り花火大会	中止	800	8,000	8,000	8,500	106.25%
山川みなと祭り	中止	中止	20,000	25,000	27,000	108.00%
かいもん夏祭り	中止	4,800	14,000	16,000	14,000	87.50%
指宿温泉祭	中止	15,000	15,000	15,000	15,000	100.00%
指宿市花火大会 (指宿温泉祭花火大会)	会場無し で開催	10,000	20,000	20,000	20,000	100.00%
いぶすき産業まつり	中止	23,000	25,000	23,000	25,000	108.70%
合計	1,746	58,535	134,342	135,270	143,552	106.12%

※イベント等の主催者・事務局等が発表した数です。

※参加者数が千人に満たないものは、掲載していません。

## 9. 観光消費額

### <概要>

令和6年は、前年比で宿泊に係る県外の観光消費額単価は減少したが、県内・外国人は増加した。コロナ禍以降は増加傾向にあった全体の観光消費額は減少となった。

### <考察>

令和6年は、前年比で観光消費額単価の高い外国人観光客数は増加したが、旅行需要喚起策の終了も影響し、日本人観光客の入込客数が減少したことで観光消費額の減少に繋がった。引き続き観光消費額単価の高い県外および外国人の宿泊入込客数の増加が求められる。

表 12 年別観光消費額（推計値）

		観光消費額表（百万円）		対前年比	観光消費額単価表（円）		対前年比	入込客数（人）	対前年比
R 6 (2024)	宿泊	県内	1,560	93.4%	21,171	101.2%	73,691	92.3%	
		県外	12,000	91.0%	34,533	98.8%	347,481	92.1%	
		外国人	2,574	150.4%	85,906	112.8%	29,964	133.4%	
		合計	16,134	97.4%			451,136	94.1%	
	日帰り	7,882	89.4%	2,709		2,909,400	97.7%		
	総計	24,015	94.6%			3,360,536	97.2%		
R 5 (2023)	宿泊	県内	1,670	74.6%	20,919	84.1%	79,823	88.7%	
		県外	13,185	134.7%	34,939	105.7%	377,359	127.4%	
		外国人	1,711	2727.5%	76,181	197.8%	22,465	1379.1%	
		合計	16,566	137.1%			479,647	123.7%	
	日帰り	8,818	115.3%	2,962		2,977,065	121.3%		
	総計	25,384	128.6%			3,456,712	121.6%		
R 4 (2022)	宿泊	県内	2,238	106.3%	24,871	110.7%	89,965	96.0%	
		県外	9,785	174.5%	33,040	97.6%	296,168	178.7%	
		外国人	63	1730.5%	38,519	104.1%	1,629	1662.2%	
		合計	12,086	156.6%			387,762	149.4%	
	日帰り	7,646	149.5%	3,115		2,454,426	127.0%		
	総計	19,731	153.8%			2,842,188	129.7%		
R 3 (2021)	宿泊	県内	2,104	118.3%	22,465	99.7%	93,669	118.6%	
		県外	5,609	69.2%	33,837	104.7%	165,764	66.1%	
		外国人	4	0.5%	37,000	48.6%	98	1.0%	
		合計	7,717	72.5%			259,531	76.4%	
	日帰り	5,114	90.0%	2,647		1,932,138	98.8%		
	総計	12,831	78.6%			2,191,669	95.5%		
R 2 (2020)	宿泊	県内	1,779		22,535		78,961		
		県外	8,103		32,305		250,824		
		外国人	761		76,157		9,989		
		合計	10,643				339,774		
	日帰り	5,685		2,907		1,955,622			
	総計	16,328				2,295,396			

※観光消費額は、鹿児島県観光統計における各年毎の観光消費額単価をもとに、宿泊客（県内・県外・外国）、日帰り客ごとに独自に算出した推計値です。

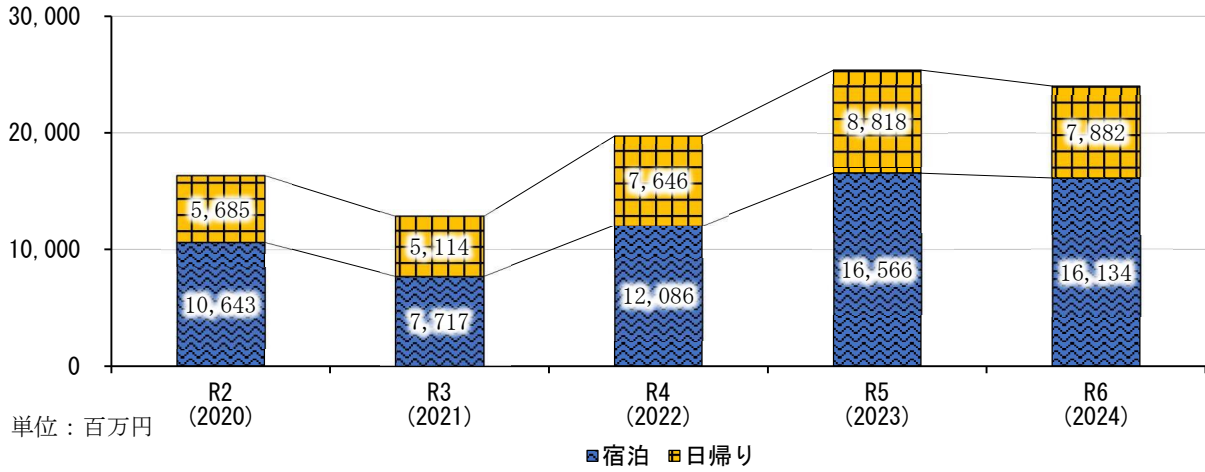
※外国人観光消費額単価は、宿泊・日帰りの内訳はありません。

※令和7年は、本統計資料作成時に観光消費額単価表が無いため、算出していません。

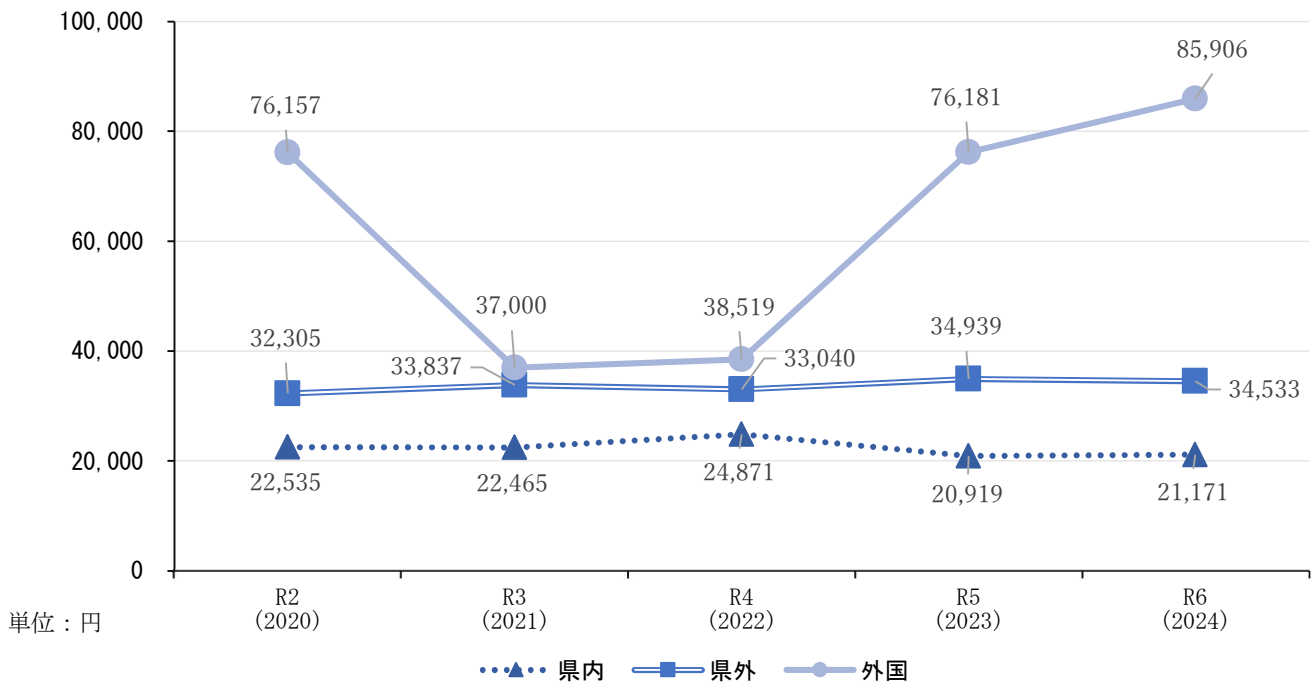
※日帰り客の区分は、情報収集していないため、合計日帰り客数に県内日帰り客消費額単価を乗じて算出したものです。

※観光消費額は百万単位以下を四捨五入して表示しているため、総計と合わないところもあります。

グラフ7 観光消費額比較グラフ



グラフ8 観光消費額単価推移



※県内・県外の観光消費額単価は、宿泊客のものです。

※外国人の観光消費額単価は、宿泊・日帰りの内訳はありません。

# 10. いぶすき観光ネット

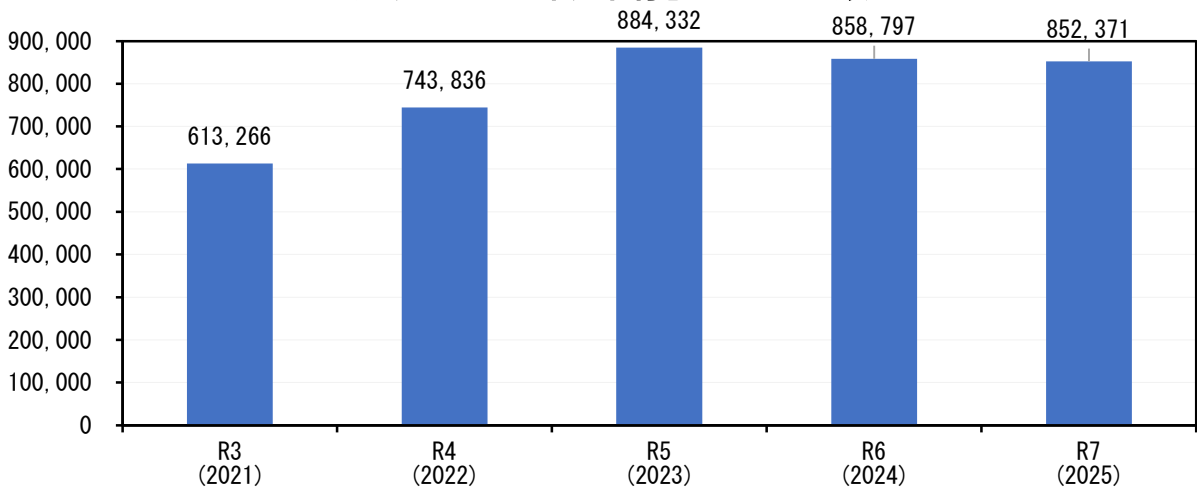
## <概要>

令和7年は前年よりも閲覧ユーザー数が微減した。前年比では減少となったが、令和元年比では120%程度となっている。

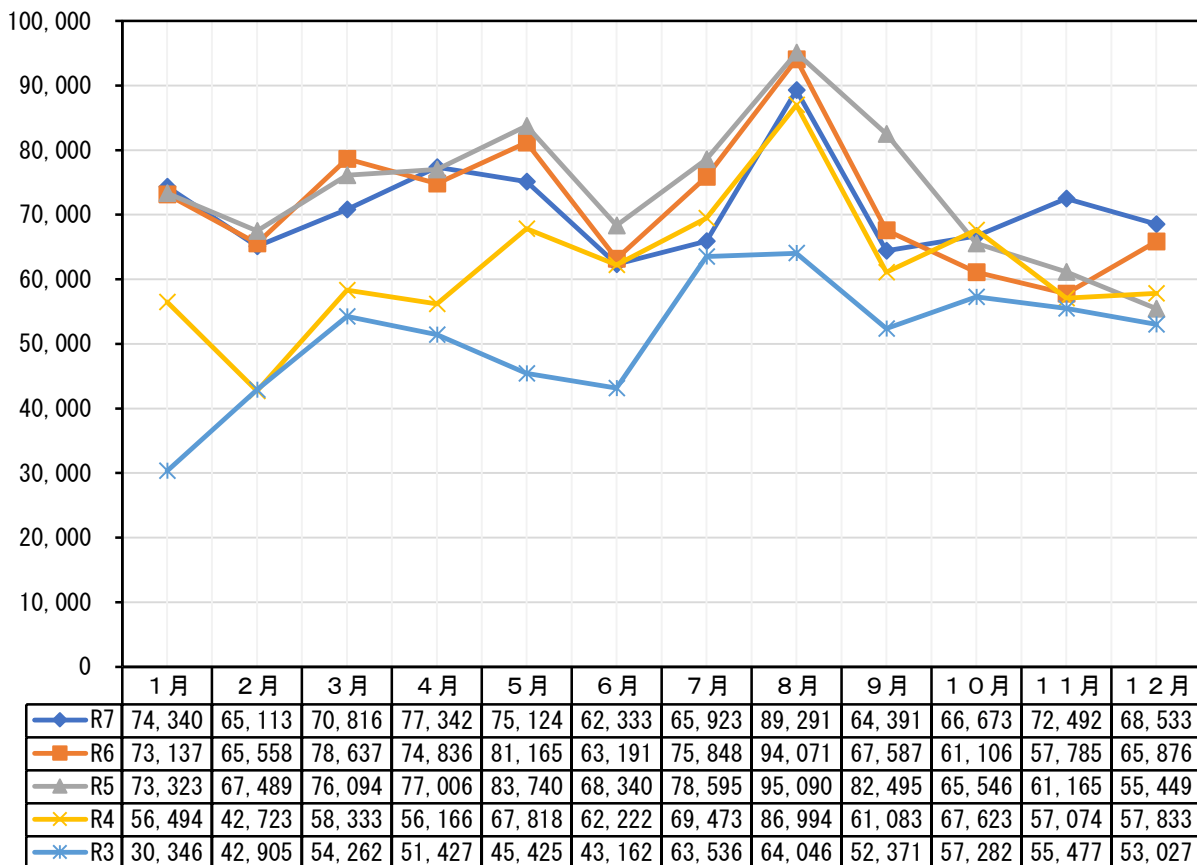
## <考察>

令和元年比で本市の入込観光客数は減少しているが、いぶすき観光ネット閲覧ユーザー数は増加していることから、コロナ禍以降、旅行情報はインターネットで収集する方法へシフトしていると見られる。

### グラフ9 年別閲覧ユーザー数



### グラフ10 月別閲覧ユーザー数



# 11. 観光関係団体一覧

表 13 観光関係団体一覧

団体組織名	住所	電話 (0993)	FAX (0993)
公益社団法人指宿市観光協会	湊二丁目5-33	22-3252	22-3884
一般社団法人いぶすき観光デザイン	十町2424番地	23-1070	23-1073
一般財団法人指宿温泉まちづくり公社	湯の浜五丁目25-18	23-3900	23-4764

※掲載している団体は法人格（社団法人・財団法人）を有しており、且つ指宿市内に住所を有している団体のみです。

### 参考資料

- ・ 鹿児島県観光統計（鹿児島県の観光の動向）
- ・ 観光白書（国土交通省観光庁）

### ～指宿市観光課公式 SNS～

■ Instagram

@Ibusuki\_tourism



■ Facebook

@IbusukiCityKankou



■ X (旧 Twitter)

@ibusukikankou



■ LINE

@ibusuki\_city



■ Threads

@ibusuki\_tourism



指宿観光 HP 「いぶすき観光ネット」

<https://www.ibusuki.or.jp/>



令和 8 年 6 月 作成